

副作用について

◆**重篤な皮膚症状**があらわれる場合があります。1ページ目のイラストのような症状があらわれた場合、すぐに医師・薬剤師に相談してください。

特に、以下のような場合に、皮膚障害が発現しやすくなったり、**発疹**が悪化する危険性が高くなります。

- ・急にお薬の量を増やしたり、適切な量以上に飲んだ場合
- ・13歳以下の小児
- ・バルプロ酸ナトリウム(デパケン、デパケンR、セレニカRなど)というお薬を飲んでいる場合
- ・薬疹が出たことのある方
- ・お薬を飲み始めて8週間以内

◆よくみられる副作用は、眠気、めまい、肝臓が悪くなる、**発疹**です。また、物が二重に見えることがあります。

◆重大な副作用として、次のような副作用があらわれる場合があります。

- ・**重篤な皮膚障害**
- ・**薬剤性過敏症候群**(**発疹**、**発熱**、**リンパ節のはれ**、**顔のむくみ**など)
- ・**再生不良性貧血**、**汎血球減少**(**貧血症状**、**発熱**、**のどの痛み**など)
- ・**肝機能障害**(全身の倦怠感、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなるなど)
- ・**無菌性髄膜炎**(首の硬直、**発熱**、**頭痛**、**悪心**・**嘔吐**、**意識混濁**など)
- ・**血球貪食症候群**(**発疹**、**発熱**、**意識の低下**、**けいれん**、**リンパ節のはれ**など)

その他にも気になる症状があらわれた際には、
医師または薬剤師にすぐにご相談ください。

ラモトリギン錠「サワイ」を服用される患者さんとそのご家族の方へ

ラモトリギン錠「サワイ」は、副作用として**重篤な皮膚障害**(**広範囲にわたり赤くなり**、**やけどのような水ぶくれができる**、**皮膚がはがれる**、**ただれ**などが全身に広がるなど)があらわれることがあります。



ほっしん
発疹

高熱が出る
(38度以上)



目が充血する



唇や口内が
ただれる



のどが痛い



全身がだるい



リンパ節ははれる
(首、わきの下、
股の付け根など)



服用中に**発疹**と同時に上記の症状があらわれたら、すぐに**医師・薬剤師に相談してください。**

このような場合、**重篤な皮膚障害**となる可能性があります。そのため、副作用が疑われた場合には早期に適切な治療を受けてください。

お薬は必ず医師・薬剤師の指示通りに飲んでください。

- 医師からラモトリギン錠「サワイ」を中止するよう指示された際は、すぐに中止してください。自己判断でお薬を再開しないでください。
- 医師から皮膚科への受診を指示された際は、皮膚科を受診してください。

医師・薬剤師に相談する際は、必ずラモトリギン錠「サワイ」を服用していることを伝えてください。

ラモトリギン錠「サワイ」の飲み方

◆このお薬は、少ない量から飲み始め、少しずつ時間をかけて、飲む量を増やしていきます。

患者さんごとに、必要なお薬の量は異なります。また、一緒に飲んでいるお薬によっても、このお薬を飲む量は違ってきます。そのため、ごく少量から飲み始め、効果や副作用を確認しながら、患者さんにあった適切な量を慎重に決めていきます。最終的な量が決まるまで、数週間～数ヶ月の時間がかかります。急にお薬の量を増やすと副作用(重篤な皮膚障害)があらわれやすいことがわかっていますので、あせらずに飲む量を調整しましょう。

必ず、医師・薬剤師の指示どおりに お薬を飲むようにしましょう。

- 医師から指示された以上の量を飲まないでください。
- 自己判断でお薬を飲むことをやめたりしないでください。やむを得ない理由で飲むことをやめてしまった場合、必ず医師に相談し、自己判断でお薬を再開しないようにしてください。
- 医師からこのお薬を中止するよう指示された際は、すぐに中止してください。

◆このお薬は、水なしで飲めるチュアブル・ディスページブル錠です。水といっしょに飲むだけでなく、水なしで錠剤をそのまま噛んで飲んだり、水に溶かして飲むなど、さまざまな飲み方ができます。

こんなときはどうしたらよいでしょう？

飲み忘れたとき

飲み忘れに気づいたときに1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は、飲み忘れた分はとばし、次の時間に1回分を飲むようにしてください。**決して2回分を一度に飲まないでください。**
数日間飲み忘れてしまった場合は、自己判断で服用を再開せず、医師に相談してください。

間違って指示された量より多く飲んでしまったとき

あわてず、まずは様子を見てください。特に変わったことがなければ、そのまま医師の指示通りに飲み続けてください。もし、何か変わったことがあればすぐに医師や薬剤師に相談してください。

このお薬を服用中に他のお薬(市販薬を含む)を服用するとき

他のお薬を服用する場合は、あらかじめ医師・薬剤師に相談してください。別の医療機関や他の科を受診する際には、ラモトリギン錠「サワイ」を服用していることを医師にお伝えください。また、特に経口避妊薬を飲んでいいる場合は、お薬がお互いに影響を与え合うため、量を調整する必要があります。必ず医師に伝えるようにしてください。

妊娠中の人、妊娠する可能性のある人は、必ず医師に伝えてください。

医師が、患者さんの状態を判断して、お薬を飲んで大丈夫かを決定します。